

京都大学新聞

学生団体
京都大学新聞社
京都市左京区吉岡
京都大学構内
電話 8111 室内直電
京都 8111 室直電
郵便 京都府3809
(1部 20円)

加茂川の畔
旅館 清州
新館 清州
新館 清州
新館 清州

「今週の紙面」
3 報告「レッド・パージ」の沖
4 羽田現地で総決起
5 佐藤訪米、国連出席阻止へ
6 入管・沖繩を焦点に
7 10・21政治ストライキへ
8 教養部も戦線構築
9 16日同志社で全京都集会
10 17日京都で阻止闘争

羽田現地で総決起

佐藤訪米、国連出席阻止へ

佐藤首相の訪米、国連出席を阻止しようとする闘いが、18日朝から続かれた。機動隊は、これに暴力的な弾圧を加え、東成だけで25名が逮捕されたが、闘いスクラムによる進撃が、最後まで貫徹され、10・21を中心とする秋期選挙の果敢たる、階級闘争への道を切り拓いた。

18日

首相訪米阻止 10・21闘争

各党派から方針提起

羽田空港に於ける10・21の総決起闘争は、各党派から方針提起が行われ、闘争の方向性を示した。各党派の代表者は、羽田空港に於ける10・21の総決起闘争に、それぞれの方針を提起した。各党派の代表者は、羽田空港に於ける10・21の総決起闘争に、それぞれの方針を提起した。

空港へ固いスクラムで突撃

羽田空港に於ける10・21の総決起闘争は、空港へ固いスクラムで突撃が行われ、機動隊との衝突が繰り返された。空港へ固いスクラムで突撃が行われ、機動隊との衝突が繰り返された。

17日の佐藤訪米阻止全京都集会 (市役所前)



17日の佐藤訪米阻止全京都集会 (市役所前)

17日京都で阻止闘争

17日、京都府庁前で阻止闘争が行われ、佐藤首相の訪米阻止を訴える声援が寄せられた。17日、京都府庁前で阻止闘争が行われ、佐藤首相の訪米阻止を訴える声援が寄せられた。

17日同志社で全京都集会

民青系の敵対をも粉碎

法政大 再捜索

理想

理想

理想

理想

理想

理想

理想

理想

理想

理想

理想

理想

理想

理想

理想

理想

理想

理想

10・21政治ストライキへ

入管・沖繩を焦点に

10・21政治ストライキへの準備が進められ、入管・沖繩を焦点とする闘争が展開されている。10・21政治ストライキへの準備が進められ、入管・沖繩を焦点とする闘争が展開されている。

教養部も戦線構築

教養部も戦線構築が進められ、学生連帯の強化が図られている。教養部も戦線構築が進められ、学生連帯の強化が図られている。

16日同志社で全京都集会

16日、同志社で全京都集会が行われ、学生連帯の強化が図られた。16日、同志社で全京都集会が行われ、学生連帯の強化が図られた。

法政大 再捜索

法政大で再捜索が行われ、学生連帯の強化が図られた。法政大で再捜索が行われ、学生連帯の強化が図られた。

理想

理想に関する記事が掲載されている。理想に関する記事が掲載されている。

理想

文学部

文学部に関する記事が掲載されている。文学部に関する記事が掲載されている。

10・21政治ストライキへ

10・21政治ストライキへの準備が進められている。10・21政治ストライキへの準備が進められている。

教養部も戦線構築

教養部も戦線構築が進められている。教養部も戦線構築が進められている。

16日同志社で全京都集会

16日、同志社で全京都集会が行われている。16日、同志社で全京都集会が行われている。

法政大 再捜索

法政大で再捜索が行われている。法政大で再捜索が行われている。

理想

理想に関する記事が掲載されている。理想に関する記事が掲載されている。

理想

カメラは
キネヤ
中古カメラ専門店
舶来中古カメラ高値買入及交換歓迎
三条大橋西詰 TEL 221-4153

経済セミナー

10月号 360円
政治経済学の可能性 / 稲田 一
■基礎講座
価格理論 / 稲田 一 金融理論 / 江沢 太一
現代貿易理論 / 志葉 健朗 計量経済学 / 小尾 惠一郎
新連載 金融理論 - 金融市場の均衡分析 / 藤山 昌一
■入門講座
経済学のための数学入門 / 鈴木 雪夫
経済指標の見方・使い方 / 阿部 善三
経済学のためのコンピュータ入門 / 木村 吉男
■セミナー講座
計量モデルと経済理論 / 桐谷 健
農業経済学 / 土屋 圭造 日本経済分析 / 岡崎 不二男
特集 物価問題入門

法学セミナー

11月号 300円
重大事件判決の問題点 / 浅井 敦
水俣病における企業の過失責任 / 富樫 貞夫
大学から裁判所へ / 瀬川 春雄
サリドマイド裁判の論点 / 夏田 義彦
告訴の不受理は合法か / 江崎 崇
最高裁と親子関係存否の訴 / 石川 稔
連載対談②
日本の法学者を語る / 末川博 / 我妻 栄
連載講座
中川善之助 / 木村 龍二 / 我妻 栄 / 有泉 亨
野村 平爾 / 西原 寛一 / 谷口 知平 ほか

労働法の研究

石井 照久 著
労働法の研究 第三巻 労働組合
労働法の研究 第三巻 労働組合
労働法の研究 第三巻 労働組合

大学問題総資料集

内外のあらゆる資料を網羅した改革案の集大成
編集代表 田畑 茂郎 山下 兼子 仁肇 全七巻
I 戦後の歴史と基本法規 1500円
II 政府機関および各団体の見解 2000円
III 日本と外国の諸大学改革案 2000円
IV 大学における研究と教育 V 学生生活と学生自治 2000円
VI 大学の管理運営 別巻 総索引・年表巻
各巻 A5上製 16ページ 表紙入り

有信堂

東京 文京 本郷5-30-20 電話東京141750
京都 左京 百万遍 電話京都23523

クン説 国際会議を提唱

インドシナ停戦へ

クン説(クン)は、今日、東南アジアの平和と安定を確保するために、国際会議の開催を提唱し、インドシナ半島の停戦を促している。クン説は、この会議には、インドシナ半島の両陣営、すなわち北ベトナム、南ベトナム、タイ、ラオス、カンボジアの代表が参加し、平和的な解決策を話し合うべきであると主張している。

クン説は、この会議の開催は、東南アジアの平和と安定を確保するために不可欠であると主張している。クン説は、この会議の開催は、東南アジアの平和と安定を確保するために不可欠であると主張している。

「和平」による反革命

「和平」による反革命、これは、東南アジアの平和と安定を確保するために不可欠であると主張している。クン説は、この会議の開催は、東南アジアの平和と安定を確保するために不可欠であると主張している。

クン説は、この会議の開催は、東南アジアの平和と安定を確保するために不可欠であると主張している。クン説は、この会議の開催は、東南アジアの平和と安定を確保するために不可欠であると主張している。

全関西医療戦線統一行動

17京大病院に一五〇名が結集

全関西医療戦線統一行動、これは、東南アジアの平和と安定を確保するために不可欠であると主張している。クン説は、この会議の開催は、東南アジアの平和と安定を確保するために不可欠であると主張している。

クン説は、この会議の開催は、東南アジアの平和と安定を確保するために不可欠であると主張している。クン説は、この会議の開催は、東南アジアの平和と安定を確保するために不可欠であると主張している。

カナダ、中国と国交樹立 アジア太平洋圏再編へ

カナダ、中国と国交樹立、これは、東南アジアの平和と安定を確保するために不可欠であると主張している。クン説は、この会議の開催は、東南アジアの平和と安定を確保するために不可欠であると主張している。

クン説は、この会議の開催は、東南アジアの平和と安定を確保するために不可欠であると主張している。クン説は、この会議の開催は、東南アジアの平和と安定を確保するために不可欠であると主張している。

胎動する帝国主義労働運動

胎動する帝国主義労働運動、これは、東南アジアの平和と安定を確保するために不可欠であると主張している。クン説は、この会議の開催は、東南アジアの平和と安定を確保するために不可欠であると主張している。

クン説は、この会議の開催は、東南アジアの平和と安定を確保するために不可欠であると主張している。クン説は、この会議の開催は、東南アジアの平和と安定を確保するために不可欠であると主張している。

全民懇 戦線「統一」へ

全民懇 戦線「統一」へ、これは、東南アジアの平和と安定を確保するために不可欠であると主張している。クン説は、この会議の開催は、東南アジアの平和と安定を確保するために不可欠であると主張している。

クン説は、この会議の開催は、東南アジアの平和と安定を確保するために不可欠であると主張している。クン説は、この会議の開催は、東南アジアの平和と安定を確保するために不可欠であると主張している。

新総長に村井教授

新総長に村井教授、これは、東南アジアの平和と安定を確保するために不可欠であると主張している。クン説は、この会議の開催は、東南アジアの平和と安定を確保するために不可欠であると主張している。

クン説は、この会議の開催は、東南アジアの平和と安定を確保するために不可欠であると主張している。クン説は、この会議の開催は、東南アジアの平和と安定を確保するために不可欠であると主張している。

労働戦線「統一」の動き

労働戦線「統一」の動き、これは、東南アジアの平和と安定を確保するために不可欠であると主張している。クン説は、この会議の開催は、東南アジアの平和と安定を確保するために不可欠であると主張している。

クン説は、この会議の開催は、東南アジアの平和と安定を確保するために不可欠であると主張している。クン説は、この会議の開催は、東南アジアの平和と安定を確保するために不可欠であると主張している。

岩波 哲学 全18巻

激動の現代社会に、哲学への要求が再びよみがえりつつある。

この講座は、世界と人間生活との全体的な意味を問いつつ、学界における第一線の学者の総力を結集して一九六七年より刊行、昨年九月完結した。完結後一年、当時予約された方々以外の読者からの要望は益々強く、ここに重ねて講座を刊行して、広汎な要求にそうことにした。

《全18巻の内容と編者》

第1巻 哲学の課題	古在由重	第10巻 論	沢田九郎
第2巻 現代の哲学	古在由重	第11巻 言語	服部三雄
第3巻 人間の哲学	梅本理作	第12巻 科学の方法	田島茂夫
第4巻 歴史の哲学	林達夫	第13巻 文化	古村秀吉
第5巻 社会の哲学	久野収	第14巻 芸術	生松敏三
第6巻 自然の哲学	日高六郎	第15巻 宗教と道徳	加藤周一
第7巻 哲学の概念と方法	近藤洋逸	第16巻 哲学の歴史 I	小沢克己
第8巻 存在と知識	坂田昌三	第17巻 哲学の歴史 II	藤沢次郎
第9巻 価値	岩崎武雄	第18巻 日本の哲学	山田又夫

特色

- 現代の提起する諸問題の原理的な解明
- 自然科学、社会科学との緊密な関連
- 多様な立場からの問題追求とその交流
- 哲学の諸領域の多角的な照明
- 学界・在野を含む広範な執筆層
- 初学者のよき入門書たることを期す

第一回配本 哲学の課題 発売

第1巻 哲学の課題

現代社会の複雑な発展を反映して、哲学への要求は次第に高まっている。本巻は、現代哲学が担うべき課題を、哲学のありと、現代に於ける哲学の「課題」に、時代と哲学的理性とのかかわりの性格に多面的な照明を施すことを通じて、本講座全体の問題設定に方向を与えるのが、本巻の目標である。

書店で実物をご覧ください。

A5判、1冊完結型、各巻六〇〇頁、各巻五〇〇円

岩波書店



今年の8月、120名の学生が22日間わたって中国を参観訪問した。そこで、文化大革命以後独自の社会主義建設を進める中国の現状を、訪中学生のうちの京大の部分から取って報告してもらいたいと思う。

(編集者)

第一回 中国人民の日常

「わがわが中国」
 今年8月の訪中参観訪問は、京大の歴史の中で初めての出来事である。訪中参観訪問は、京大の歴史の中で初めての出来事である。訪中参観訪問は、京大の歴史の中で初めての出来事である。

治安立法としての入管法

小野誠之

連載・第三回 (続前)

法的諸問題(2)

二、中国人民の日常

生活

広範に行なわれる階級教育

人民の中に生きつく毛思想

毛思想が人民の中に生きつく。毛思想が人民の中に生きつく。毛思想が人民の中に生きつく。



毛思想を手に日本人学生を歓迎する農村の中学生

在日外国人と日本人民を分断 七十年代安保体制下の入管法

在日外国人と日本人民を分断。七十年代安保体制下の入管法。在日外国人と日本人民を分断。七十年代安保体制下の入管法。

在日外国人と日本人民を分断。七十年代安保体制下の入管法。在日外国人と日本人民を分断。七十年代安保体制下の入管法。

在日外国人と日本人民を分断。七十年代安保体制下の入管法。在日外国人と日本人民を分断。七十年代安保体制下の入管法。



15日、京都市役所へ向けてのデモンストレーション

政府法務省との対決を 10・15対市役所闘争

政府法務省との対決を。10・15対市役所闘争。政府法務省との対決を。10・15対市役所闘争。

“erprobt, bewährt, garantiert” 若い世代に贈る万年筆の最高峰...
 MONTBLANC モンブラン
 3,000円より各種ございます

思索し行動する私と君へ
 もっと本を！そして
 <攻撃的知性>を君のものに！
 さまざまな青春が語りだす本のギャラリー
京都書院
 四條河原町上ル TEL (221)1062(代)

レジャービル
 本格派.....おとな感覚とエレガンスなフィーリングで
 銀閣のホトリ散歩して.....唯だまって意気の合う奴が集る.....
 静かでゴージャスな純喫茶 **ケルン** (1F) 761-4570 京・銀閣寺道電停前
 麻雀センター **ケルン** (2F) 761-1872
 ヌクリ楽しめる高級ビリヤード **ケルン** (3F) 761-3874

京都大学新聞販売店
 ▶ナカニシヤ書店 (京大正門前) ▶三月書房 (寺町二条上ル)
 ▶京都書院 (四條河原町上ル) ▶ふたば書房 (三条河原町上ル)

人文・社会科学書・自然科学書
ナカニシヤ書店
 京都大学正門前 TEL (075) 761-4121

**1500号記念
懸賞小説
第一次選考評**

△上▽

1500号記念懸賞小説の第一次選考評が、10月18日(土)午後2時から、学生新聞部(学生新聞部)で開かれた。出席者は、学生新聞部部長(佐藤)と、評議員(佐藤、佐藤、佐藤)の3名であった。

評議員の佐藤(佐藤)は、1500号記念懸賞小説の第一次選考評が、10月18日(土)午後2時から、学生新聞部(学生新聞部)で開かれた。出席者は、学生新聞部部長(佐藤)と、評議員(佐藤、佐藤、佐藤)の3名であった。

第一次選考通過作品

幕間の道化師 林多阿楼
明日からはまた寂しくなる 藤掛伊織
砂丘 目置伊作
白い闇の中で 石坂好樹

△上▽

1500号記念懸賞小説の第一次選考評が、10月18日(土)午後2時から、学生新聞部(学生新聞部)で開かれた。出席者は、学生新聞部部長(佐藤)と、評議員(佐藤、佐藤、佐藤)の3名であった。

**醜悪な敗北過程の聖域
闘争と孤絶した自我**

『醜悪な敗北過程の聖域』は、作者の自伝的要素が強く、戦時体制下の学生生活の断片を、鋭い筆致で切り取っている。敗北の過程が、単なる歴史的事実の羅列ではなく、個人の精神的苦闘と密着している。聖域と称されるのは、戦火に焼かれたはずの、心の奥底に保たれた自我の領域であろう。

『闘争と孤絶した自我』は、戦時体制下の学生生活の断片を、鋭い筆致で切り取っている。闘争の場面で、個人の精神的苦闘と密着している。孤絶した自我は、戦火に焼かれたはずの、心の奥底に保たれた領域であろう。

応募作品一覧

「切、種」	和泉 秀 (京大・法)
「幕間の道化師」	林多阿楼 (立命大・文)
「白い闇の中で」	石坂好樹 (京大・法)
「Sの軌跡」	西 立 (京大・法)
「如何にしてダイダロスは迷宮を脱出したか」という題	村上 良行 (立命大・法)
「深淵の孤独」	井上 五郎 (京大・法)
「明日からはまた寂しくなる」	藤掛 伊織 (京大・法)
「砂丘」	目置伊作 (京大・工)
「またくる日」	松平高市郎 (京大・文)
「土曜と日曜」	下世古 明 (京大・文)
「飛鳥」	立花 源 (京大・文)
「夏の終わりに」	川尻 一仁 (明大・文)
「そしてまた」	とまきみつる (立命大・文)
「何事もなかったかのように」	林 幸治 (京大・法)
「指」	水味 敬弘 (京大・法)
「霧が降く時」	水味 敬弘 (京大・法)

存在の解放に向けて

コミューン10・11月

第1回

「11月」のあひまをめぐって、学生新聞部が主催する「コミューン10・11月」を開催する。この活動は、戦時体制下の学生生活の断片を、鋭い筆致で切り取っている。闘争の場面で、個人の精神的苦闘と密着している。孤絶した自我は、戦火に焼かれたはずの、心の奥底に保たれた領域であろう。

学生サークル運動の解体 世界観フィクションの崩壊

学生サークル運動の解体、世界観フィクションの崩壊。戦時体制下の学生生活の断片を、鋭い筆致で切り取っている。闘争の場面で、個人の精神的苦闘と密着している。孤絶した自我は、戦火に焼かれたはずの、心の奥底に保たれた領域であろう。

一五〇〇号記念企画

懸賞論文

応募要項

1. 題目：自由

2. 体裁：論文

3. 字数：2000字以内

4. 締切：10月31日

5. 賞金：1000円

6. 発表：学生新聞

7. 応募先：学生新聞部

8. 住所：京都府京都市左区吉田

9. 電話：771-8111

10. 受付時間：平日 午前10時～午後5時

11. 問い合わせ先：学生新聞部

12. 備考：本紙は、大正十四年発行以来、本年十二月七日号をもって学生新聞史上初の通刊一五〇〇号を迎えるに至りました。編集部では、過去四十五年にわたる活動のひとつの決算として総力をあげて四十ページ以上の大特集を企画中です。御期待下さい。

コミューン10・11月

スケジュール(現十月十八日)

10月18日(土) 学生新聞部主催「コミューン10・11月」開催

10月19日(日) 学生新聞部主催「コミューン10・11月」開催

10月20日(月) 学生新聞部主催「コミューン10・11月」開催

10月21日(火) 学生新聞部主催「コミューン10・11月」開催

10月22日(水) 学生新聞部主催「コミューン10・11月」開催

10月23日(木) 学生新聞部主催「コミューン10・11月」開催

10月24日(金) 学生新聞部主催「コミューン10・11月」開催

10月25日(土) 学生新聞部主催「コミューン10・11月」開催

10月26日(日) 学生新聞部主催「コミューン10・11月」開催

10月27日(月) 学生新聞部主催「コミューン10・11月」開催

10月28日(火) 学生新聞部主催「コミューン10・11月」開催

10月29日(水) 学生新聞部主催「コミューン10・11月」開催

10月30日(木) 学生新聞部主催「コミューン10・11月」開催

10月31日(金) 学生新聞部主催「コミューン10・11月」開催

京都大学新聞 (週刊) 月曜日発行

1500号記念企画

本紙は、大正十四年発行以来、本年十二月七日号をもって学生新聞史上初の通刊一五〇〇号を迎えるに至りました。編集部では、過去四十五年にわたる活動のひとつの決算として総力をあげて四十ページ以上の大特集を企画中です。御期待下さい。

◆内容(予定)紹介◆

- 七〇年代とはいかなる時代か
 - 現代帝制主義論
 - ヨーロッパ学生生活家から特別寄稿 (フランス・ドゥイット・イリアを中心にして)
 - ルネサージュ 沖繩
 - 国政参加選挙粉砕
- 革命論の歴史と展望
 - 松松渉・花崎卓平氏の提起をめぐって
- 近代精神と知識人
 - 内村剛介ほか
 - J.P.サルトルへの質問(インタビュー)
- 懸賞小説・論文の個人選考発表
 - 第二十五回全学新大会をふまえて
 - 各大学の学生新聞からの寄稿
 - 一五〇〇号の歩み—昭和史の証言
 - 本社名譽顧問 入山雄一氏
 - ……ほか各世代から

定期購読のおすすめ

購読料(郵送料を含めて)

一年分……七〇〇円 二年分……一三〇〇円
四年分……一三三〇円

お申し込みは郵便振替・京都三九〇九
もしくは現金書留にて払い込んで下さい

京都府左京区吉田京都大学構内
京都大学新聞社

TEL(075) 761-2064(直通)
771-8111(内線2444)

学生団体 京都大学新聞社
京都府左京区吉田 京都大学構内
〒606 804 電話 2441
京都府 京都府 京都府
電話・京都府 2441
(1部 20円)